

令和7年 網走市議会
令和6年度各会計決算審査特別委員会会議録
第1号 令和7年9月2日（火曜日）

○日時 令和7年9月2日 午前11時10分開会

○場所 議 場

○議件

1. 正副委員長の互選について
2. 審査方法及び日程について

○出席委員（13名）

委 員 長	栗 田 政 男
副 委 員 長	山 田 庫 司 郎
委 員	石 垣 直 樹
	井 戸 達 也
	金 兵 智 則
	里 見 哲 也
	立 崎 聡 一
	永 本 浩 子
	平 賀 貴 幸
	深 津 晴 江
	古 田 純 也
	古 都 宣 裕
	村 椿 敏 章

○欠席委員（1名） 澤 谷 淳 子

○議 長 松 浦 敏 司

○説明のため出席した者

副 市 長	後 藤 利 博
企画総務部長	秋 葉 孝 博
水道部長	柏 木 弦
財政課長	小 西 正 敏
営業経営課長	石 井 公 晶

.....

監 査 委 員	藤 原 誉 康
監 査 委 員	小田部 照
監査事務局長	高 橋 勉

○事務局職員

事 務 局 長	岩 尾 弘 敏
事 務 局 次 長	本 橋 洋 樹
総務議事係長	和 田 亮
総務議事係	平 間 公 稀
係	山 口 諒

午前11時10分開会

○松浦敏司議長 ただいまから、令和6年度各会計決算審査特別委員会を開催いたします。

本日、澤谷淳子委員より欠席の届出がありましたので報告いたします。

初めての委員会でございますので、委員長の互選を行うわけではありますが、この職務は、委員会条例第8条の規定により、年長の委員が臨時の委員長となり執り行うことになっておりますので、まず私から年長の委員であります山田庫司郎委員を紹介いたします。

山田委員、委員長席に御足労願います。

○山田庫司郎臨時委員長 それでは、年長ということで私が臨時委員長を務めさせていただきます。

早速、委員長の互選を行うわけではありますが、既に内定しておりますので、私から指名させていただきます。

委員長には、栗田政男委員を指名したいと存じますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議がありませんので、栗田政男委員が委員長に決定いたしました。

私の役目は終了いたしました。ありがとうございます。

それでは、栗田政男委員長、演題で御挨拶の上、委員長席にお着き願います。

○栗田政男委員長 ー登壇ー それでは、一言御挨拶を申し上げます。

ただいま、御推挙により委員長を拝命いたしました。責任の重さを痛感しているところであります。

決算委員会、認定という形ではありますがけれども、大変重要な委員会になります。

最近、私も19年間見てきましたが、以前は選抜により少数の人員で行われておりました。議員定数削減により、決算委員会、役職を就いている方を除く全員で、今このように進められております。

最近、非常に長時間にわたる審議が多くなっております。それはそれで大変活発な御意見をいただくのはいいことなのですが、事前の調査研究をしっかりしていただいて、簡潔明瞭の審議に努めていただかないと、この人数の皆さんの多様な意見を反映さ

せるのはなかなか難しくなっております。

場合によっては日程の延長、もしくは制限、いろいろなことが出てくると思いますので、できるだけ皆様の御協力をいただきながら、しっかりと委員会の運営をしていきたいと思っておりますので、皆様もその時間等、ほかの委員に配慮を持ちながら、しっかり内容のある審議に努めていただきたいと思います。これは委員長としてのお願いになりますけれども、皆様の協力を得ながら、しっかりと、決算審査委員会を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

それでは早速、次に副委員長の互選を行うわけですが、私から副委員長を指名してよろしいでしょうか。

お諮りをいたします。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、私のほうから副委員長を指名いたします。

副委員長には、先ほど年長ということで御挨拶をいただきました山田庫司郎委員にお願いしたいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議なしということで、山田庫司郎委員が副委員長に決定いたしました。

それでは、山田庫司郎副委員長に登壇、御挨拶をお願いいたします。

○山田庫司郎副委員長 ー登壇ー それでは一言、御挨拶申し上げます。

皆様方の御推挙によりまして、このたび、副委員長に就任することになりました。光栄に存じております。

もとより微力ではありますが、委員長を補佐しながら、本特別委員会の円滑な運営に努めてまいりますので、どうかよろしくお願い申し上げます。

簡単ではございますが、副委員長就任の挨拶とさせていただきます。

○栗田政男委員長 次に、審査方法及び日程について御協議願います。

まず、局長より説明願います。

○岩尾弘敏議会事務局長 審査方法及び審査日程につきまして、御説明申し上げます。

初めに、審査方法についてですが、お手元に配付の令和6年度決算の審査方法を御覧いただきたいと思います。内容は8月29日の議会運営委員会で決定されたものでございます。

1点目は、一般会計、特別会計及び水道事業会計

等の決算については、議長及び議会選出の監査委員を除く全議員14名で構成する特別委員会を設置し、一括付託して会期中に審査するというものです。

2点目は、審査につきましては、総務経済委員会、文教民生委員会の順にそれぞれが所管する部署ごとに審査するというもので、必要があればさらに課別に細分化して審査することができるというものです。

3点目の審査場所につきましては、議場とし、傍聴については委員会条例の定めるところにより取り扱うものとするものです。

4点目の記録につきましては、録音から作成するが配付はしないということです。

5点目の審査日程につきましては、所管部別の実質審査を4日間、審査取りまとめ1日とし、それぞれの日程については、その日に消化するよう努めるというものです。

6点目の質疑の順序につきましては、質疑者が挙手をして委員長に発言を求め、委員長の議事整理で審査を進めるというものです。なお、質疑答弁は自席で着席して行います。

7点目の説明員の出席については、原則的に監査委員、副市長及び関係部課長等に出席を求めるというものです。

8点目の資料につきましては、理事者側から提出された法定資料以外の資料については、決算審査特別委員会において審査日程を踏まえながら、十分審査してもらうよう取り扱うというものです。

以上について、御確認をお願いいたします。

続きまして、審査日程についてでございますが、令和6年度各会計決算審査特別委員会審査日程を御覧いただきたいと思います。こちら、8月29日の議会運営委員会で決定されたものでございます。

具体的な日程は、12日、16日、17日、18日の4日間で実質的な審査をすることとし、この4日間の割り振りは、常任委員会の所管部所ごとに記載の内容で審査していただくというものでございます。

次に、総務費と衛生費の括弧の部分ですが、総務費の戸籍住民基本台帳費と市民活動費につきましては、市民環境部所管ですので、17日の審査となります。また、衛生費のうち健康推進課所管分につきましては、健康福祉部での審査となります。人件費の審査につきましては、12日の企画総務部等の所管分の審査と併せて行います。

歳入につきましては、欄外に記載しておりますが、それぞれ関連する歳出科目の日程に含めるとい

うものでございますので、以上の点について、お間違いないようお願いいたします。

なお、所管審査内容の欄を点線で区切っておりますが、その区分で各部、説明員の順次入替えを行いながら進めていただきたいと考えております。

次に、審査結果の取りまとめは19日を予定しております。

以上が、本特別委員会の審査日程でございます。なお、開会時間はいずれも午前10時を予定しております。

また、ここには記載はございませんが、定例会最終日の9月22日の本会議において、委員長からの委員会審査報告と審議決定をすることとなっておりますので、よろしくお願いいたします。

最後に、8月29日の議会運営委員会で御確認いただきました委員席、中継のカメラ関係、席札の関係、マイクの関係につきましても、お手元に配付しております資料に記載がございますので御一読いただければと思います。

説明は以上でございます。

○栗田政男委員長 ただいま、局長から審査方法及び日程について説明がありましたが、私からは資料要求に関しまして、従前の例について説明いたします。

資料要求につきましては、委員から質疑の過程で必要な資料要求があれば、その都度発言をいただき、委員会としてその資料が必要であるか否かをお諮りして、委員会として決定していくというのが従前の例であります。

本特別委員会の審査方法及び審議日程につきまして、ただいま説明いたしました、このように取り扱っていくということで御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

異議がありませんので、そのように決定いたします。

次に、その他であります、委員の方から何かありませんか。

○村椿敏章委員 従来も求めていたのですけれども、決算審査委員会として、前年36項目ほどの資料を要求したことがあります。今回についても、ぜひ資料を求めたいと思いますが、委員長からお諮りをお願いしたいと思います。

○金兵智則委員 ただいま、村椿委員から例年の資料の要求がありましたけれども、今年度から、その資料の中に、中学校体育文化振興事業補助金、並びにスポーツ課がやっていますスポーツ少年団等活

動費助成金の事業につきまして、様々な議論の場で、実績についての細かい資料が見たことがないという議論もありました。

今回、令和6年度決算、可能であれば4年5年6年の3か年ぐらいですけれども、詳細な補助実績の表を新たに加えるということを皆さんにお諮りをいただきたいと思います。以上です。

○栗田政男委員長 2委員から資料要求がありました。

これを取り上げるということによろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

理事者のほうからは大丈夫ですか。

○秋葉孝博企画総務部長 例年の資料のほかに、今追加の案件がございましたので、後ほどその案件につきましては再度確認をさせていただきまして、来週中、委員会開催前に準備できるよう、委員の皆さんに配付できるよう進めてまいります。

○栗田政男委員長 委員の皆さん、それによろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

それでは、そのように進めてまいります。

ほかに、委員、理事者の皆様から何かございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なきようですので、本日の特別委員会を閉会いたします。

お疲れさまでした。

午前11時23分閉会